

平成14年 第597号

大根占大根占

10



地域の子どもは 地域で育てる

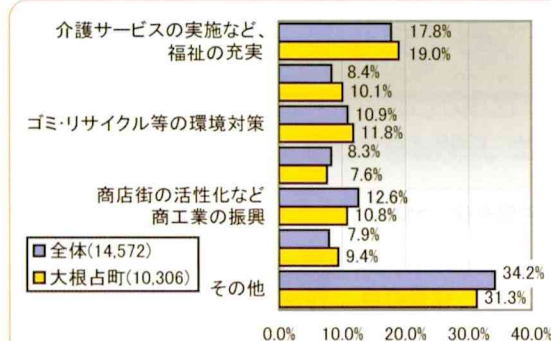
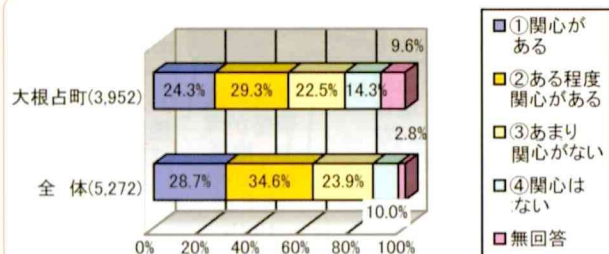
馬場こどもクラブが山之口交差点
横花壇に花を植え、みんなの心を和
ませるふれあい花壇が出来ました。

(7面に関連記事)

● 今後、行政サービスなどに望むこと、改善してほしいこと

今後の行政サービスなどに望むこと、改善してほしいことでは、多い方から「福祉の充実」、「商工業の振興」、「環境対策」となっており、肝属地域、大根占町ともに同じ傾向となっています。

前の項目で「産業振興や経済の活気」が悪いという結果にもあるように、長引く不況の中、地域の商工業などの振興による地域の活性化を求める声が多くなっています。



● 市町村合併に関心がありますか？

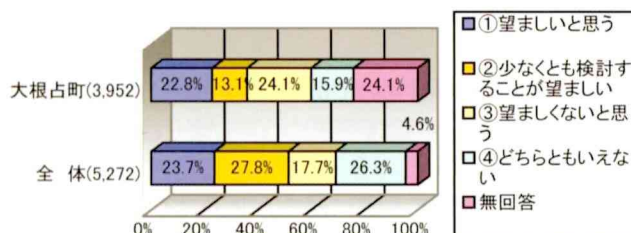
市町村合併に「関心がある」、「ある程度関心がある」が約6割となっています。

大根占町においても同じ傾向の結果となっています。

● 他の市町との合併について、どう思いますか？

他の市町との合併については、「少なくとも検討することが望ましい」、「どちらともいえない」の2項目で5割を超えており、今後、合併に関する具体的な検討が行われた後、判断をする可能性のある住民が半数以上であることがわかります。

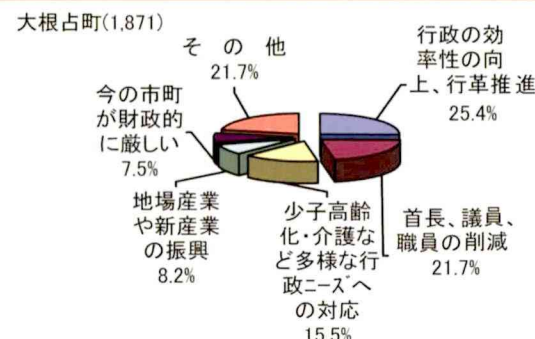
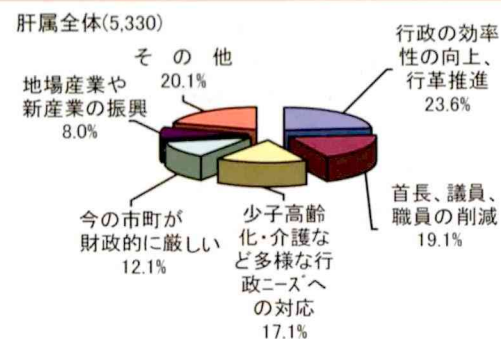
大根占町では、無回答が約4分の1ありましたが、「望ましい」、「望ましくない」がほぼ同じでした。



● 市町村合併が望ましいと思う理由は？（合併について望ましい、検討が望ましいと答えた方）

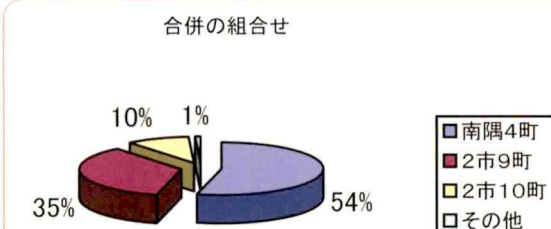
合併が望ましいと思う理由は、「行政の効率化、行政改革」が最も多く、次いで「首長、議員等の削減」、「多様な行政ニーズへの対応」となっています。

大根占町も同じ傾向となっています。



● 大根占町が合併するとしたら、どの組合せがいいか？

1. 南隅4町
2. 2市9町（鹿屋市、垂水市、肝属9町）
3. 2市10町（鹿屋市、垂水市、肝属9町、輝北町）
4. その他



みんなで考えよう「市町村合併」

シリーズ 4

・・・市町村合併に関するアンケート調査を実施しました・・・

【調査の概要】

① 調査対象 肝属地域2市10町の18歳以上13,810人を無作為抽出（但し、南隅4町は18歳以上全員を対象に実施）

② 回収結果

区分	対象数 (人)	回答者数 (人)	回答者の性別 (%)	回収率 (%)
大根占町	6,271	3,952	男 65.3 女 61.1	63.0
合計	13,810	5,271	男 44.3 女 55.5	38.2

③ 調査期間 平成14年8月6日～23日

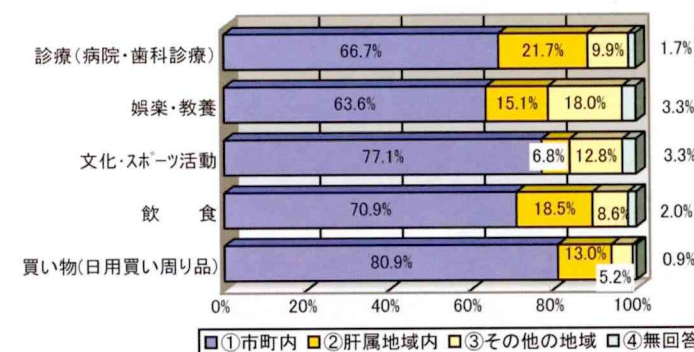
● あなたの主な日常生活の範囲は？

肝属地域全体では、日常生活の多くを居住する市町内で行っており、特に「買い物（日用品）」は8割以上を占めています。

一方、「診療」、「娯楽・教養」は6割以上が居住する市町内となっているものの、3割以上は肝属地域内の他市町やそれ以外の地域となっています。

大根占町でも、ほぼ同じような結果になっています。

主な日常生活の範囲(全体)

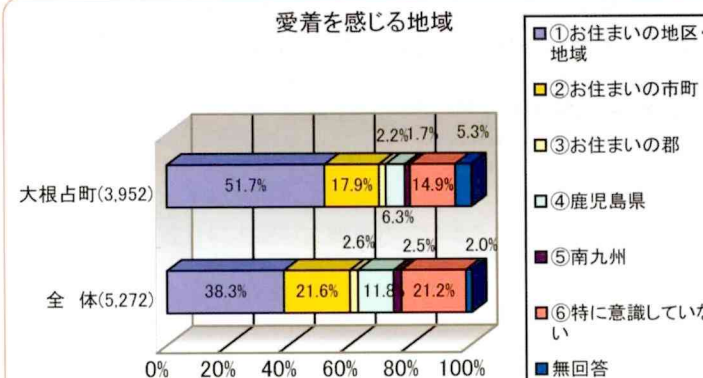


● あなたが愛着を感じる地域は？

肝属地域全体では、居住する「地区・地域」、「市町」に愛着を感じている人が約6割で、身近な生活範囲に住民意識を感じています。また、「特に意識していない」も2割以上となっています。

大根占町では、自分の住んでいる地区や地域に愛着を感じている割合が高いようです。

愛着を感じる地域



● 行政サービスに対する満足度は？

肝属地域全体での満足度の高い行政サービスの項目は、多い方から、「ごみ収集」、「運動施設」、「し尿処理サービス」などですが、いずれも3割を下回っています。

一方、行政サービスが悪いと指摘された項目は、「ま

ちの活気」、「産業振興や経済の活気」が5割を超え、次いで「バスなどの交通の便」があがっております。

大根占町では、上記以外に、「道路整備」や「文化施設」の満足度が高いようでした。

支援費制度の申請から利用まで

9月号で掲載しました「支援費制度」の申請からサービスの利用までの流れを紹介します。

① まず相談します

サービスの利用について支援費支給を希望される人は、必要に応じて役場や更生相談所等の窓口から情報提供を受け、サービス利用の相談が受けられます。

- ・役場が提供できる情報
- 施設・事業者に関する情報
- 相談支援に関する情報

② 支給申請します

必要なサービスを選択し、役場へ支給の申請を行います。
申請は代理の方でも出来ます。(18歳未満の方は保護者が申請します)

- ・申請に必要なもの
- 支給申請書(役場にあります)
- 利用者負担額算定のための書類(課税証明書等)
- 医師の診断書(必要がある場合のみ)

③ 支給が決定します

役場職員が訪問し、利用者及び介護者から聞き取りを行い、支給決定にあたり必要な事項について検討します。支給が適当と認められるときは支給されるサービスの量や期間等が決定されます。

- ・検討される内容
- 申請者の障害の種類や程度、その他の心身の状況
- 介護を行う人の状況
- 利用に関する意向の具体的内容 など

④ 受給者証が交付されます

支給決定の際に決められた事項が記載された受給者証が交付されます。
在宅サービスの場合は「居宅受給者証」が交付されます。
施設サービスの場合は「施設受給者証」が交付されます。

- ・決められる事項
- 支給期間(支援費を支給する期間で、支援の種類によって期間の上限が定められます)
- 支給量(支援の種類ごとに支給される支援の量が決められます)
- 障害程度区分(障害に程度による区分を設け、それに応じた支援費の額が定められます)
- 利用者負担額(利用者の負担能力に応じた利用者負担額を決定します)

⑤ 事業者と契約します

支給が決定したら事業者・施設に受給者証を提示してサービス利用に関する契約を結びます。

⑥ サービスを利用します

利用者は、事業者・施設に受給者証を提示してサービスを利用します。また、事業者はサービスを提供した場合に、記録票に記入するなどして、サービスの利用状況や支給限度量の残りが、利用者と事業者がともに確認できるようにします。

利用者または扶養義務者は負担能力に応じて定められた負担額を事業者へ支払います。
役場はサービス利用の費用のうち利用者負担額を除いた額を支援費として支払います。

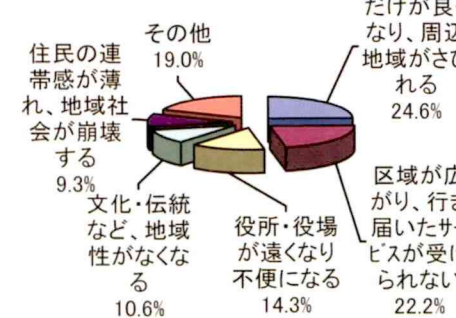
※詳しいことは役場保健福祉課福祉係までお問い合わせください。

● 合併が望ましくないと思う理由は？(合併について望ましくないと答えた方)

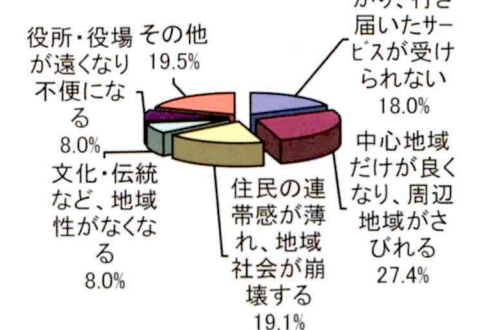
合併が望ましくないと思う理由は、「中心地域だけが良くなり、周辺地域がさびれる」が最も多く、次いで「区域が広がり行き届いたサービスが受けられない」、「役所、役場が遠くなり不便になる」となっています。

合併した場合に中心部と周辺部の格差が大きくなることや、これまでより不便になるのではないかなどが心配されています。

肝属全体(1,798)



大根占町(2,075)

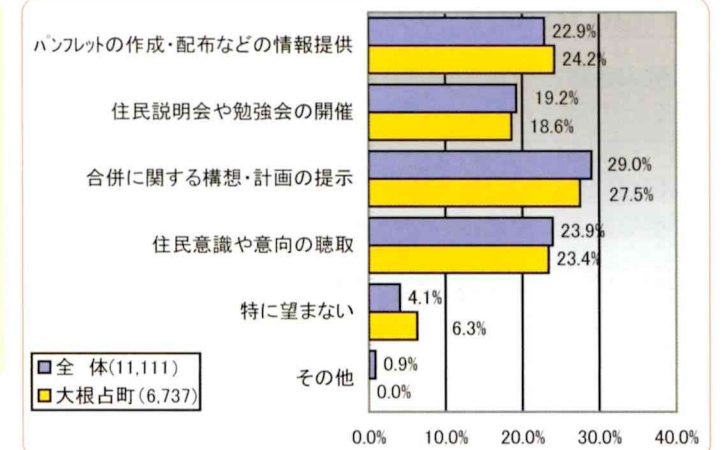


● 市町村合併を考えるにあたり、行政に望むことは？

合併を考えるにあたって行政に望むことは、「合併に関する構想・計画の提示」が最も多く、次いで「住民意識・意向の聴取」、「パンフレット等の情報提供」となっています。

合併を論議・検討するための資料や、住民の意向を聴いた上での合併論議を求める声が多いようです。

大根占町においても同じ傾向が現れています。

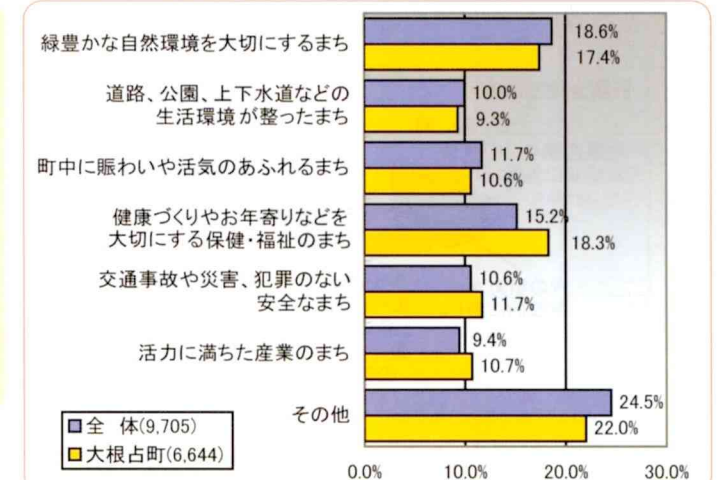


● 肝属・大隅地域に希望する将来イメージは？

肝属・大隅地域に希望する将来イメージとしては、「緑豊かな自然環境を大切にすまち」が最も多く、次いで「健康づくりやお年寄りなどを大切にする保健・福祉のまち」となっています。

肝属地域の特性である「豊かな自然環境」や、人々の共通した願いである「健康」などが将来イメージのキーワードとしてあげられています。

大根占町においても同じ傾向となっています。



肝属地域市町村合併調査研究会では、地域住民のみなさんに市町村合併を考えていただくための資料を作成しています。このアンケート結果はその資料作成の参考とさせていただきます。

今後も市町村合併に関する情報をお知らせしていきます。ご意見などございましたら役場・企画課までお寄せください。

郡畜産共進会

九月二十日、肝属秋季畜産共進会が肝属中央家畜市場で開催され、大根占町からは八月に行われた町秋季共進会で選出された若雌七頭、成雌四頭が出品されました。

審査では、町共進会より一ヶ月も経ってはいませんが、牛の引き運動等飼育管理を徹底するなどした成果がみられ、本町の大きな課題でもあった栄養状態も見事に改善され、各部で優秀な成績を収めて総合成績四位という結果でした。

また、成雌牛区で出品された中村辰夫さんの「みほ号」は、見事に第二席に輝き本町としては四年振りに十月十・十一日に開催される鹿児島県畜産共進会に出品されることが決定し、婦人部審査協議会でも本町の代表で出場した小園政子さん、中村ミキさん、今熊みつ子さんが優勝して初の鹿児島県畜産共進会に代表として出場します。



大根占町より初出場



県大会へ 中村辰夫さんと「みほ号」

たいと思います。

葉たばこ販売成績上々

九月十一日から二十六日まで大隅葉たばこ取扱所で、葉たばこの販売が行われました。今年度の大根占町の耕作者は九十名で、耕作面積は百五十ヘクタール弱です。総販売重量は、約四百六十六トンで総販売額は、約八億三千五百万円となり、一kg当たりの平均販売額は二、〇〇四円となりました。



品質を見極め価格が決まります

全国大会出場

大根占町青年団連絡協議会が9月7・8日に行われた鹿児島県青年大会に出場し、バドミントンの部で優勝して全国大会への切符を手に入れました。

県大会には、バドミントンの他、野球、男子バレーボールに出場し、バドミントン以外でも白熱した試合を繰り上げました。

バドミントンでは、選手みんなが力を合わせ、最後まであきらめずに熱戦を制し、県の代表の座を手に入れました。

現在青年団では、参加費を捻出するために、各事業収入を行っています。大根占の未来を担う青年団、皆さんのご協力をお願いします。



全国でも頂点を目指せ

自然に親しむ

九月二十六・二十七日、教育委員会主催のおおねじめ自然塾が池田で開催され、大根占小・中学校、池田小・中学校、神川小学校の生徒が参加しました。子ども達は自然を楽しむというこで、辻岳ハイキングやカレー作り、星座観察会をして林業センターにテントを張って宿泊し、翌日はニュースポーツフェスタに参加しました。

普段しないことに子ども達は、慣れないながらも、参加した仲間と仲良くすごし、楽しい二日間を過ごしました。



自然の中で最高の気分

敬老の日を迎えて

敬老の日を迎えて本町でも、十日に敬老会当の配布、十三日に敬老訪問、十五日に敬老祝賀会が行われました。

敬老会当は、町食生活改善推進員による手作りのお弁当が、町内在住の九十歳以上の方を対象に配布されました。当日は推進員十三名の方が、午前中より準備に取りかかり、食べやすさ、栄養のバランスなどを考えた心を込めたメニューで、彩りも鮮やかにおいしそうなお弁当が作られ、夕食時間に合わせて配られました。お弁当をもらった遊喜資能さんも、感謝していますと喜んでいました。



栄養満点敬老会当



お弁当を手に遊喜さん



楽しいひとときを

キさん、宿利原スエマツさんの五名です。

敬老祝賀会は、錦江園などの施設で行われました。年に一度の記念行事ということで、入所者も楽しみにしており、施設の職員も会場を盛り上げるために頑張りました。

大根占町の高齢者と呼ばれる六十五歳以上の人口は、九月一日現在で七、四八六人中二、五四七人で高齢化率は三十四％になっています。

皆さんが元気で長生きされますようお祈りいたします。

錦江湾クリーンアップ作戦秋

錦江湾の自然の保護を目的に行われている錦江湾クリーンアップ作戦秋に神川中と大根占中が参加しました。

神川中は9月26日に神川海岸で、大根占中は28日に城ヶ崎海岸でそれぞれゴミ拾いのボランティア活動に精を出しました。神川海岸では例年よりゴミの量は少ないでしたが、城ヶ崎海岸ではテトラポットの中にゴミが散乱しているなど結構な量でした。ゴミで多かったのは空き缶、ペットボトル、プラスチック容器などでした。

参加した生徒たちは、ごみの量にびっくりしながらも、ふるさとの自然のために一生懸命頑張りました。



敬老訪問 102歳の長瀬さん



本町最高齢者 104歳の隈元さん



テトラポットの中にもたくさんのゴミが



ふるさとの自然を大切に



きれいな花が咲くように

馬場こどもクラブ発足

九月二十九日、馬場こどもクラブの活動として、山之口交差点横花壇に花苗の植栽が行われました。

このクラブは「地域のこどもは地域で育てる」ための体制づくりとして、大根占校区の地域子ども活動推進協議会が発足したのにあたり、馬場地区が花壇の計画もあったことから今回の発足及び活動にいたしました。

当日は、前もって除草や整地をした花壇に小・中学生と保護者がトレンシアパンダなどをきれいな花が咲くよう丹精こめて植えました。

地域が一体となり、心が和むこのような取り組みを大切にしたいと思っています。



戸籍に関する情報は
ホームページ上では
掲載していません



(8月21日～9月20日)

お詫びと訂正
広報大根占九月号の七ページ
フォトニュースの九州大会出場
の中で、菖蒲智江さんと掲載し
ていましたが、智恵さんの誤り
でした。
関係者各位にご迷惑をおかけ
しましたことをお詫びし、ここ
に訂正させていただきます。

以上のみなさんから寄付をい
ただきました。
ありがとうございました。

香典返し寄付
遺族 故人 区名
落司 信男 マサエ 瀬戸山
厚ヶ瀬速雄 フヂエ 塩屋
入料 明 正人 神川上
半下石エキ 長太郎 半下石
大山 睦美 修司 塩屋
村山 論 シヅ子 上之宇都
土岩トリエ 邦夫
広報紙送付謝礼
宮川 一馬(滋賀県)
迫 清彦(大阪府)
川越 茂人(大阪府)
藤崎 政夫(千葉県)
(敬称略)

各種の善意

リサイクル推進月間

今、国民一人一人が豊かな
消費生活を営んでいる中で、
地球環境問題、廃棄物問題が
世界的な重要問題となってい
ます。

環境問題を解決するため
は、法制度の整備だけではな
く、廃棄物の減量化、再資源
化に取り組むリサイクル社会
の構築を目指して、行政、産
業、消費者の幅広い参加によ
る国民運動を展開することと
しています。

お酒の容器については、一
升瓶は通常十回以上、ビール
瓶は二十四、五回は再利用で
き、回収率も一升瓶は九十%
以上、ビール瓶はほぼ百%と
高いことから、リサイクルの
優等生とされてきました。ま
た、ビールなどのアルミ缶は
再生利用することにより、新
しく作るより九十七%の電力
が節約できます。
ごみを減らすためには、次
の四つのステップが必要です。



熊本国税局酒税課
TEL 096(354)6171
鹿屋税務署
TEL 0994(42)3127

税の話

り、毎年十月を「リサイクル
推進月間」として、全国一斉
にリサイクル推進運動が展開
されています。
一ごみを出さない暮らしを
心掛ける。
二リサイクルにまわし原材
料として再資源化する。
三使用済製品を再利用する。
四廃棄物を適正に処理する。
また、容器包装廃棄物につ
いては、「容器包装リサイクル
法」により消費者、事業者及
び行政がそれぞれ応分の社会
的責任を負担することとされ
ています。

お酒の容器等についても、
分別排出や分別収集、再製品
化が必要です。
家庭や職場、地域でのリサ
イクルに、より一層ご協力を
お願いします。

休日在宅のお医者さん

月	日	病 院 名	電話番号
10	13	肝属郡医師会立病院	鳥浜 2-3111
	14	肝属郡医師会立病院	鳥浜 2-3111
	20	肝属郡医師会立病院	鳥浜 2-3111
	27	長 浜 医 院	麓 2-0137
11	3	肝属郡医師会立病院	鳥浜 2-3111
	4	じょうさいクリニック	根占 4-2977

全国地域安全運動

10月11日(金)から10月20日(日)までの10日間、全国
地域安全運動が実施されます。

スローガン 「安全・安心まちづくり21」

運動の重点 1、侵入盗、乗り物盗、車上ねらい、
ひったくり事犯等に対する防犯対
策の推進
2、女性・子どもを犯罪から守る活動
の推進

地域ぐるみで、安全・安心なまちづくりに取り組
みましょう。

10月&11月 2002

OCTOBER NOVEMBER

まどの行事

SUN (日)	MON (月)	TUE (火)	WED (水)	THU (木)	FRI (金)	SAT (土)
10月 6	7	8	9	10 胃・腹部エコー検診 8時(神川地区公民館) 2歳児歯科検診 13時(老人センター)	11 胃・腹部エコー検診 8時(神川地区公民館)	12
町民体育大会 13	14 体育の日	15 胃・腹部エコー検診 8時(中央公民館) 妊婦教室 13時15分(老人セ ンター)	16 心配ごと相談 9時(老人センター) 胃・腹部エコー検診 8時(中央公民館)	17 胃・腹部エコー検診 8時(中央公民館) 青少年劇場	18 胃・腹部エコー検診 8時(中央公民館)	19
20	21 基本健診結果相談会 13時30分(役場1階会議室) たんぽぽ教室 9時30分(老人セ ンター) 行政相談 9時(役場3階・ 神川地区公民館)	22 基本健診結果相談会 9時(池田診療所)	23 基本健診結果相談会 9時(農村婦人の家)	24 基本健診結果相談会 9時(鳥浜地区公民館) 13時30分(神川地 区公民館)	25 3～4ヶ月児健診 13時(根占町保健 センター)	26 町子ども大会・読 書まつり「本とお 話の世界」
27 離乳食教室 10時(中央公民館)	28 基本健診結果相談会 9時(池田診療所)	29 基本健診結果相談会 9時(農村婦人の家)	30 基本健診結果相談会 9時(鳥浜地区公民館) 13時30分(神川地 区公民館)	11月 1	2	3
3 文化の日 大根占ふるさと秋 祭り	4 振替休日	5 たんぽぽ教室 9時30分(老人セ ンター)	6 心配ごと相談 9時(老人センター)	7	8 うさちゃんち 10時(佐多町保健センター) 3歳児健診 13時(根占町保健 センター)	9

平成14年度 自衛官募集



募集種目	資 格	受付期間	試験期日
貸 費 学 生	詳しくは、下記の 問い合わせ先へ	12/2(月)～1/24(金)	2/2(日)
自衛隊生徒	中卒(見込含)で 17歳未満	11/5(火)～1/7(火)	1/11(土)



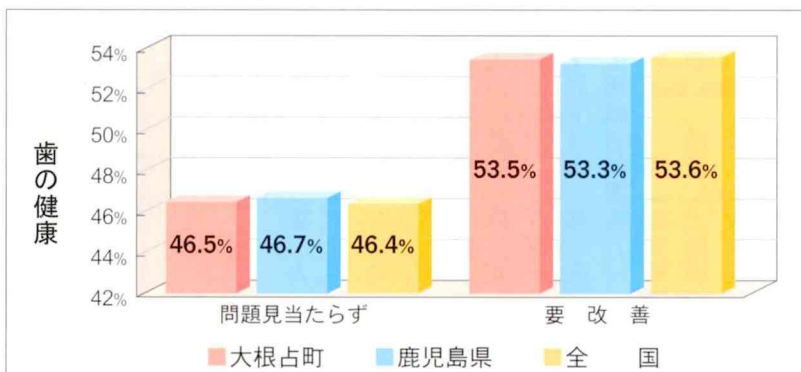
めざせ、ヤングエンジニア!

お問い合わせ先

大根占町役場 総務課 TEL09942(2)0511

自衛隊鹿児島地方連絡部鹿屋募集事務所 TEL0994(42)4386

ホームページ <http://www.minc.ne.jp/chiren/>

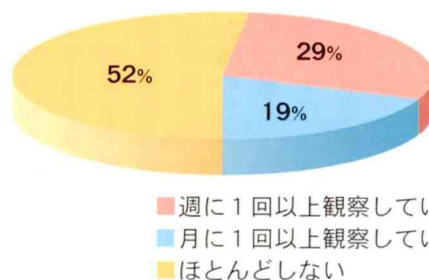


先日行いましたコンピューターヘルスチェックで歯の健康について伺いましたところ、健康については半数以上の方が改善を必要とし、歯みがきについては約九十%の方が要改善となっています。



今年度、基本健診においてアンケート調査にご協力いただいたいておりますが、鏡を使って歯や歯ぐきの様子を観察する方が約三十%、高齢になつたら入れ歯になるのは仕方がないと思っておられる方が七十%近いということ等がわかりかけております。県内にも八十歳以上で二十本以上の歯を持つておられる方が百六十名程いらっしゃいます。少しでも多くの歯を残すよう今一度考えてみませんか。

鏡を使って歯や歯ぐきの様子を観察することはありますか



保健婦
だより

●朝晩がだんだん涼しくなってきました。おつ、秋になったかなと感じるようになりました。秋といえば、スポーツ・読書・食欲などと様々です。毎年、何に重点を置こうか迷いますが、食欲は年々年中変わらなないので、今年はスポーツ(健康)にこだわってみようと思っております。町内でも夜ウォーキングをしている人を多く見かけますが、自分ではなかなか出来そうでもないのがテレビの横に眠っている超高性能の健康器具で鍛えようと考えています。

●今月号は、敬老の日に関係する行事が多いでした。その中で紹介した六十五歳以上の高齢化率ですが、五年前と比べて人口は四百七十八人の減、六十五歳以上の人口は二百三十一人増え、高齢化率は五%増になっています。高齢化社会に突入している大根占町、安心して生活できる街づくりが必要となっています。



わが町の人口

人 口	7,478 (△ 8)
男	3,488 (1)
女	3,990 (△ 9)
世 帯	2,994 (3)
() 内は前月号比	
平成14年10月1日現在	